

羽田空港新飛行経路に係る航空機騒音の測定結果 (2021/1/1～2021/2/28)

○騒音測定 of 地点ごとに計算した機体サイズ別の実測値の平均と、住民説明会等でお示した推計平均値を比較したところ、1月においては、約78%は推計平均値と同等又はそれ以下、2月においては、約86%は推計平均値と同等又はそれ以下であることが確認できた。

○結果については、新型コロナウイルスの影響により、通常より便数が少なく、かつ、小型化・軽量化の状況下での結果であることに留意する必要。

○1月においては新飛行経路の南風運用が1時間程度だったため、南風運用時の航空機騒音を主な測定対象としている測定局での騒音発生回数が非常に少なかった。その結果、実測値の平均について、推計平均値との乖離が生じている場合がある。

騒音測定局ごとの実測値の平均と推計平均値の比較

実測値の平均と推計平均値を比較すると、1月は**同等:24局(60%)、推計平均値以上:9局(23%)、推計平均値以下:7局(18%)**
 2月は**同等:33局(65%)、推計平均値以上:7局(14%)、推計平均値以下:11局(22%)**

※実測値:各航空機が通過したときに発生した騒音の最大値

【12月】同等:27局(55%)、推計平均値以上:6局(12%)、推計平均値以下:16局(33%)

※「実測値の平均」の小数点を切り上げて、「推計平均値」と比較

推計平均値以上

推計平均値以下

単位: dB

測定局	大型機			中型機			小型機		
	実測値の平均		説明会等でお示していた推計平均値※1	実測値の平均		説明会等でお示していた推計平均値※1	実測値の平均		説明会等でお示していた推計平均値※1
	1月	2月		1月	2月		1月	2月	
第五葛西小学校(江戸川区)【C離陸】	68.1	68.5	77~68	64.0	65.1	76~61	65.2	65.5	74~65
東京都交通局大島総合庁舎(江東区)【C離陸】	67.3	68.2	74~68	65.3	65.7	73~61	64.3	65.3	71~65
国立医薬品食品衛生研究所(川崎市)【B離陸】	-	80.7▲10	91	78.4	80.7	-	80.6▲5	82.5▲3	86
羽田小学校(大田区)【B離陸】	-	75.4	76	69.9	70.5	-	72.7+1	72.7+1	72
八幡木中学校(川口市)【C着陸】	62.3▲3	64.5▲1	68~66	62.3	64.0	64~60	63.7	63.0	65~58
岸町公民館(さいたま市)【A悪天/A好天】	-	60.8▲4	70/66~65	-	60.8	66~64/62~58	-	60.1	67~63/63~56
袋小学校(北区)【C好天】	63.7▲2	67.2	68~66	63.8	63.4	64~60	65.2+1	63.4	65~58
赤塚第二中学校(板橋区)【A/C着陸】	-	62.2▲3	68~66	62.8	62.2	64~60	63.0	61.3	65~58
練馬区職員研修所(練馬区)【A/C着陸】	56.7▲10	64.2▲2	70~67	62.6	64.2	66~61	59.0	62.3	67~59
千早小学校(豊島区)【C着陸】	65.4▲1	66.3	69~67	64.6	65.8+1	65~61	65.4	64.3	66~59
落合第二小学校(新宿区)【C着陸】	73.4+5	69.4+1	69~68	67.9+3	67.8+3	65~63	65.7	65.5	66~61
小淀ホーム(中野区)【C着陸】	71.1+2	68.2	70~68	69.8+4	67.4+2	66~63	66.8	65.4	67~61
広尾中学校(渋谷区)【A/C着陸】	66.7▲4	68.4▲2	71	67.7	67.1	-	65.0	64.5	65
田道小学校(目黒区)【A着陸】	-	72.6	74~73	73.2+3	72.0+1	71~69	70.9	70.5	71~68
高輪台小学校(港区)【C着陸】	74.9	74.4	76~73	74.3+1	73.4	74~69	72.7	72.2	73~68
東京都南部下水道事務所品川出張所(品川区)【A着陸】	-	76.8	80~76	76.4	75.6	78~72	72.1	74.3	77~71
東京都立産業技術高等専門学校品川キャンパス(品川区)【A/C着陸】	70.5▲3	69.1▲4	74	68.9	67.4	-	68.0	67.2	68
東京都下水道局八潮ポンプ所(品川区)【A/C着陸】	-	71.4▲2	74	71.4	69.7	-	72.9+5	69.3+2	68
大森第五小学校(大田区)【A着陸】	-	64.8▲4	69	62.9	62.8	-	-	62.0▲3	65
計 19騒音測定局	同等		3局(27%) 9局(47%)	8局(67%) 9局(69%)			13局(76%) 15局(79%)		
	推計平均値以上		2局(18%) 1局(5%)	4局(33%) 4局(31%)			3局(18%) 2局(11%)		
	推計平均値以下		6局(55%) 9局(47%)	0局(-) 0局(-)			1局(6%) 2局(11%)		

※1 住民説明会等でお示した推計平均値のうち、各測定局における想定高度や想定経路からの側方距離に対応する値

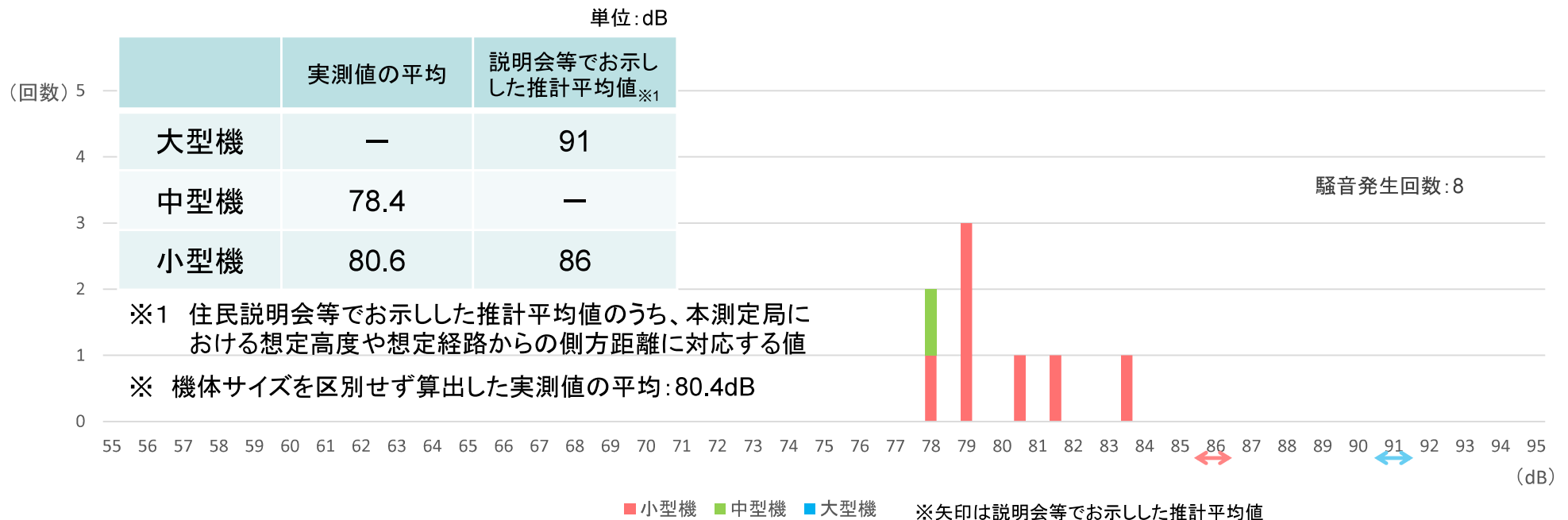
【測定結果(2021年1月)】国立医薬品食品衛生研究所

○飛行経路と測定地点の位置関係等

- ・B滑走路西向き出発経路のほぼ直下に位置する。高度約1,000ft(約300m)。
- ・騒音の影響を抑えるため、離陸後、急上昇方式により高度600ft(約180m)に達した後、速やかに海側へ旋回するなどの騒音軽減運航方式を採用している。

○実測値の分布

実測値(各航空機が通過したときに発生した騒音の最大値)
ごとにその発生回数をお示しすると、以下のとおり。



Lden	4月～12月	1月
	47.1～56.4	34.2

Lden: 航空機騒音を音の大きさ、継続時間、発生した時間帯の3要素で評価する指標
* 実測値及びLdenの算出に当たっては、新飛行経路を飛行した航空機の騒音以外の音は除いている。

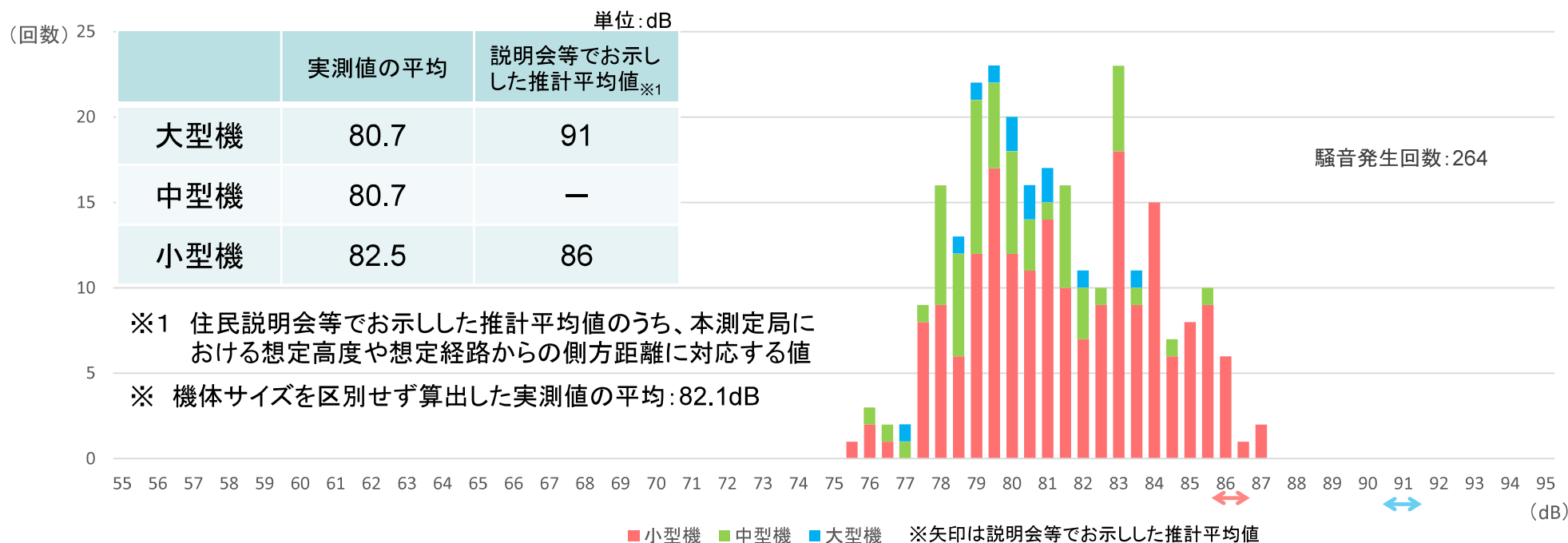
【測定結果(2021年2月)】国立医薬品食品衛生研究所

○飛行経路と測定地点の位置関係等

- ・B滑走路西向き出発経路のほぼ直下に位置する。高度約1,000ft(約300m)。
- ・騒音の影響を抑えるため、離陸後、急上昇方式により高度600ft(約180m)に達した後、速やかに海側へ旋回するなどの騒音軽減運航方式を採用している。

○実測値の分布

実測値(各航空機が通過したときに発生した騒音の最大値)
ごとにその発生回数をお示しすると、以下のとおり。



Lden	4月～1月	2月	平均
	34.2～56.4	51.1	52.2

Lden: 航空機騒音を音の大きさ、継続時間、発生した時間帯の3要素で評価する指標
* 実測値及びLdenの算出に当たっては、新飛行経路を飛行した航空機の騒音以外の音は除いている。